

乗務員教育記録簿用紙

西北交通株式会社

乗務員への指導・監督の記録

実施月日 令和 6 年 2 月 19 日

時 間 10 時 00 分 ~ 12 時 00 分

場 所 北上本店営業所

検 印 非公開

非公開

営業所名 北上本店営業所 北上さくら営業所 矢巾営業所

【一般的な指導事項】

- ①事業用自動車を運転する心構え
- ②事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③事業用自動車の構造上の特性
- ④乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ⑤旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ⑥主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩健康管理の重要性
- ⑪安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ヒヤリ体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ体験を共有する
- ⑭非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

指 導 内 容	※ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 [安全性の向上を図るための装置に係わる事故の事例説明、装置の性能及び留意点の指導]
	1 安全装置の機能を理解する
	①運転支援装置を過信しない ②運転支援装置の機能を正しく知る
	③主な運転支援装置の性能と留意点
	事事故例 オートクルーズを過信し脇見運転で追突
	2 ドライブレコーダーの映像の活用
	①運転者の運転特性を把握する ②ヒヤリ・ハット体験を共有する
	③ヒヤリ・ハット体験の収集方法
	※ 2月の重点管理（冬道運転の基本を指導しよう）
	【冬道の事故防止】 冬道は 長めにとろう車間距離
● 冬道の危険を理解させる 冬道では、凍結路面によるスリップや、大雪による立ち往生などの危険がある。 冬道走行の危険について指導して、事故防止につなげる。	
● 路面凍結の危険個所を周知する 橋の上やトンネルの出入り口付近、日陰などは路面凍結のおそれがある。 運行ルート上にこれらの危険個所があれば運転者に周知しておく。	
● 健康起因事故を防ぐ対策をすすめる 運転者に健康管理の重要性を指導することはもちろん、毎日の朝礼などで運転者の体調確認を徹底して健康起因事故を防ぐ。	

裏面へ

